

WV-ASF950サーバのWindows Updateについて

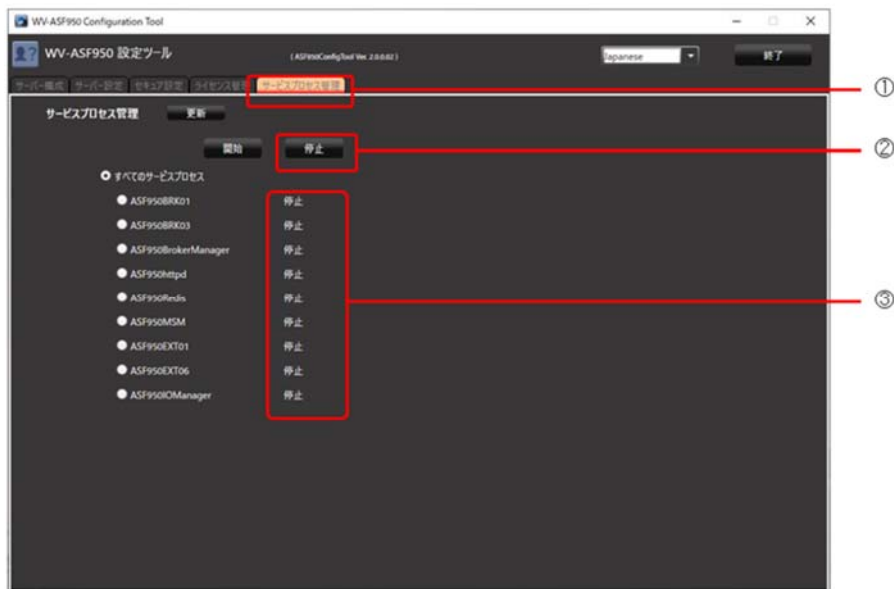
WV-ASF950サーバのWindows Updateは、最新のバッチファイルをダウンロードした上で、次の手順に従ってください。本手順に従わずにWindows Updateを実行するとWV-ASF950の動作に問題が出る可能性がございます。また、プロセスを停止してから開始するまでのWindows Update中は顔検索・顔照合などの機能が動作しなくなり、履歴データも残りません。

WV-ASF950 Windows Update の手順

(1) コンフィグツールを起動し、以下の操作でアプリケーションを停止します。

- ① 「サービスプロセス管理」タブをクリックします。
- ② 「停止」をクリックします。
- ③ すべてのプロセスが「停止」と表示されることを確認します。

注) スレーブサーバーの場合、「ASF950BRK01」、「ASF950BRK03」、「ASF950BrokerManager」、「ASF950IOManager」は「未インストール」と表示されます。



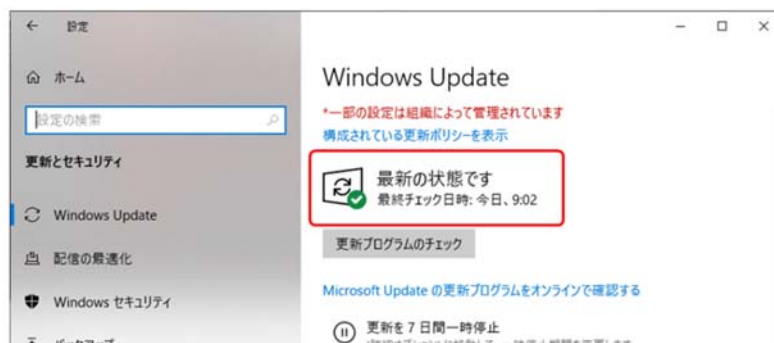
(2) 最新のバッチファイルを ([こちら](#)) からダウンロードし BeforeWindowsUpdate.bat を右クリックして管理者として実行します。

(3) Windows Update を実施します。(詳細は Microsoft の <https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4027667/windows-10-update> を参照ください)

注)WindowsUpdate 時に再起動を促す画面が表示された場合は、「今すぐ再起動する」をクリックします。



(4) Windows のスタートメニューから「設定」を選択し、「更新とセキュリティ」の「Windows Update」で Windows が最新の状態になっていることを確認してください。



(5) (2)でダウンロードした AfterWindowsUpdate.bat を右クリックして管理者として実行します。

(6) コンフィグツールを起動し、以下の操作でアプリケーションを開始します。

- ① 「サービスプロセス管理」タブをクリックします。
- ② 「開始」をクリックします。

- ③すべてのプロセスが「実行中」と表示されることを確認します。
スレーブサーバーの場合、「ASF950BRK01」、「ASF950BRK03」、
「ASF950BrokerManager」、「ASF950IOManager」は「未インストール」と表示されます。
注) アップデート直後は検索に時間がかかる可能性があります。

